

令和元年 7 月 30 日  
松山河川国道事務所工務第一課

## 「重信川の河川空間の親しみやすさを採点！」

### ～川の通信簿～

国土交通省松山河川国道事務所では、愛媛大学生 12 名と伊予農業高校生 1 名、河川愛護モニター 3 名の協力を得て、河川の利用実態調査の一環として「川の通信簿」を作成します。

川の通信簿は、重信川及び石手川で整備された公園箇所周辺について、景観や水辺への親しみやすさについて、今後の良好な河川空間の保全や整備のための基礎資料とする目的で、流域住民や市民団体の方に 5 段階で採点をお願いするものです。(資料-3 参照)

その結果から、良い点・悪い点を把握し、河川整備や日常の維持管理等に反映し、良好な河川区間の保全・整備を図っていきます。

本調査は、平成 15 年から実施しており、今回で 5 回目となります。

◆日時：令和元年 8 月 3 日（土）13：15～16：45

（※雨天の場合は、4 日に順延）

◆場所：重信川・石手川流域 6 カ所

詳しくは資料-1「点検箇所マップ」、資料-2「タイムテーブル」をご覧ください。

■取材について

取材については、事前登録等の手続きはありません。現地集合でお願いします。

※一部駐車場所等がない箇所もありますので、不明な点は問い合わせ先に連絡をお願いします。

※本施策は、四国圏広域地方計画の広域プロジェクト「NO.3 美しい自然とおもてなしの心による「視国」観光活性化プロジェクト」の取組に関連します。

問い合わせ先：四国地方整備局松山河川国道事務所工務第一課

副所長（河川）：<sup>かさい</sup> 笠井 <sup>ひろゆき</sup> 博之（内線：204）

◎ 工務第一課長：<sup>やまさき</sup> 山崎 <sup>もとし</sup> 元司（内線：311）

代表 089-972-0034

直通 089-972-0206

FAX 089-972-8105

◎：主な問い合わせ先

# 令和元年 重信川 川の通信簿調査 点検箇所マップ



## 令和元年 川の通信簿 タイムテーブル案

場所	時刻	参加者	事務所	建設環境
松山河川国道事務所	13:00 ~ 13:15			受付準備
	13:15	事務所集合		受付(資料配布等)
	13:15 ~ 13:20	受付		
	13:20 ~ 14:00	移動	移動(挨拶・車内説明)	
① かすみの森公園	14:00 ~ 14:15	視察・アンケート記入		
	14:15 ~ 14:30	移動	移動(車内説明)	
② 松原泉	14:30 ~ 14:45	視察・アンケート記入		
	14:45 ~ 14:50	移動	移動(車内説明)	
③ 広瀬霞	14:50 ~ 15:00	視察・アンケート記入		
	15:00 ~ 15:10	移動	移動(車内説明)	
④ 赤坂泉	15:10 ~ 15:25	視察・アンケート記入		
	15:25 ~ 15:40	移動	移動(車内説明)	
⑤ 石手川親水公園	15:40 ~ 15:55	視察・アンケート記入		
	15:55 ~ 16:05	移動	移動(車内説明)	
⑥ 重信川河口干潟	16:05 ~ 16:20	視察・アンケート記入		
	16:20 ~ 16:30	移動	移動(車内説明)	
松山河川国道事務所	16:30 ~ 16:45	解散	挨拶	アンケート回収



# 川の通信簿 点検シート

資料-3

■点検日：令和元年 月 日、天候

■点検者： 1男性 2女性 年齢 才代

NO	点検項目	①現在の状況は どうですか			②これ以上よくなる ことは必要ですか			③この点検項目は、 この場所では重要ですか			
		良い	普通	悪い	必要	時期	不要	非常に 重要	重要	普通	不要
1	豊かな自然を感じますか										
2	水はきれいですか										
3	流れている水の量は十分 ですか										
4	ゴミが無くきれいですか										
5	危険な場所がなく安全で すか										
6	景色はいいですか										
7	歴史・文化を感じますか										
8	堤防や河川敷には、近づき やすいですか										
9	水辺へ入りやすいですか										
10	広場は利用しやすいです か										
11	休憩施設や木陰は十分で すか										
12	散歩はしやすいですか										
13	トイレは使いやすいです か										
14	案内看板はわかりやすい ですか										
15	駐車場は使いやすいです か										
④総合評価 (現在の状況を総合的に見て、☆を 付けて下さい)		☆☆☆☆☆ (すばらしい)			☆☆☆☆ (相当良い)			☆☆☆☆ (相当悪い)			
特に 良い 点											
特に 悪い 点											

☆☆☆☆☆ (すばらしい)

☆☆☆☆ (普通)

☆☆ (悪い)

☆☆☆☆ (相当良い)

☆☆ (相当悪い)

# かすみの森公園

所在地: 東温市上村

主なアクセス方法: 上村大橋南詰から車ですぐ。

## \* 地区の概要 \*

・かすみの森公園は、かすみ堤を利用し、整備を行った公園です。

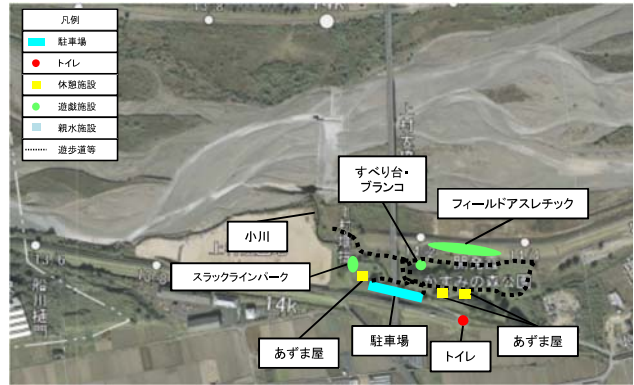
河川名	重信川
河口からの距離	14.0~14.6k
面積(単位: m <sup>2</sup> )	27,000
管理者	東温市

## \* 主な利用状況 \*

- ・散歩、ジョギングのほか、遊具を使った遊びに利用されています。
- ・小川の整備、河畔林の保全も考慮され、自然とのふれあい(水遊び、昆虫採集、自然観察)や木陰でのバーベキューなどにも利用されています。



## \* 航空写真・施設位置図 \*



## \* 管理の状況 \*

- ・自然とのふれあい・自由活動の場として利用することを管理方針としています。
- ・トイレ、あずま屋、遊戯施設、駐車場等の施設の保守、点検、清掃、草刈が、定期的に行われています。

## \* トピックス \*

### ~かすみ堤とは~

かすみ堤(震堤)は、堤防の下流側が川に向けて開いています。洪水時にはこの開口部から流水の一部が堤内地に逆流することにより、洪水の勢いが弱められます。洪水後は、その開口部から氾濫水が再び河道に排水されるという、合理的な治水対策です。武田玄玄があみだした治水対策と言われています。(参考:川のなんでも小辞典 土木学会関西支部編 講談社)

※現在、小川・泉の再生を目指して自然再生事業が行われています。

# 松原泉

所在地: 松山市森松町

主なアクセス方法: 浮穴小前バス停より徒歩5分。

## \* 地区の概要 \*

・重信川緑地公園は、再生された松原泉周辺を整備した公園です。

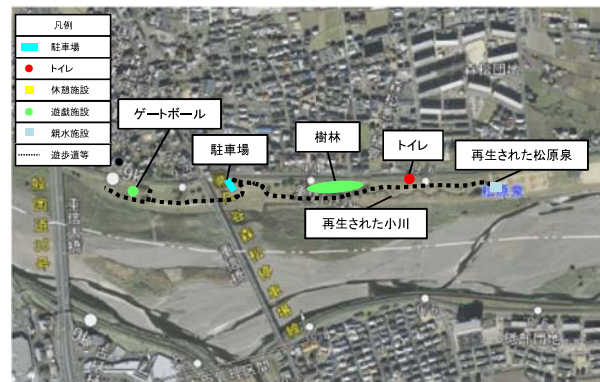
河川名	重信川
河口からの距離	9.6~10.2k
面積(単位: m <sup>2</sup> )	15,000
管理者	松山市・国土交通省

## \* 主な利用状況 \*

- ・松原泉に通水されて約13年が経過し、徐々に魚や水生昆虫が増加しており、環境学習の場として利用されています。
- ・魚とりをする子供たちの姿もみられます。
- ・堤防や高水敷は、散歩やジョギングなどに利用されています。



## \* 航空写真・施設位置図 \*



## \* 管理の状況 \*

- ・堤防上や高水敷上では、草刈や樹木の管理などが定期的に行われています。
- ・トイレ、駐車場では、清掃が定期的に行われています。
- ・再生された松原泉と小川の水質や生態系の現状を定期的に調査し、自然再生の状況をモニタリングしています。

## \* トピックス \* ~重信川の保全と再生に向けた活動の輪~

重信川緑地公園は、以前の河川改修によって失われた松原泉を再生し、樹林帯も再生する「自然再生事業」を実施した地区です。自然再生事業は、地域の大学、NPO等、行政が中心となった「重信川の自然をはぐくむ会」を中核として、地域住民の方、地域の学校も参加したパートナーシップにより進められています。

# ひろ せ がすみ 広瀬霞

所在地: 松山市森松町

主なアクセス方法: 重信大橋南詰から車で5分。

## \* 地区の概要 \*

・広瀬霞は再生された湿地環境・泉を整備したものです。

河川名	重信川
河口からの距離	10k
面積(単位:m <sup>2</sup> )	6000
管理者	松山市

## \* 主な利用状況 \*

・公園内の遊歩道を使って自然散策、散歩に利用されています。  
・堤防は、サイクリング、ジョギング、散歩などに利用されています。



## \* 航空写真・施設位置図 \*



## \* 管理の状況 \*

・広瀬霞入口には、再生プロジェクトの紹介版、近隣で確認された外来生物の注意喚起のためのパネルが設置されています。  
・霞堤内では、草刈や樹木の管理、生物調査などが定期的に行われています。

## \* トピックス \* ~広瀬霞の歴史と自然~

広瀬霞は重信川自然再生事業の一環として霞堤を利用して重信川本川と接続する湿地環境・泉を再生したものです。昭和30年以前の広瀬霞は、開口部に湿地的な環境があり、重信川の生物にとって良好な生息、生育、繁殖環境でした。しかし、近年の土地利用の変化や河川改修などに伴い、湿地的な環境は失われてきたため、広瀬霞の環境を復活させる取り組みを行いました。

# あか さか いずみ 赤坂泉

所在地: 砥部町

主なアクセス方法: 重信大橋南詰から車で2分。

## \* 地区の概要 \*

・赤坂桜づつみは、赤坂泉の周辺の堤防に桜並木を植え、泉と一体となった公園の整備を行っています。

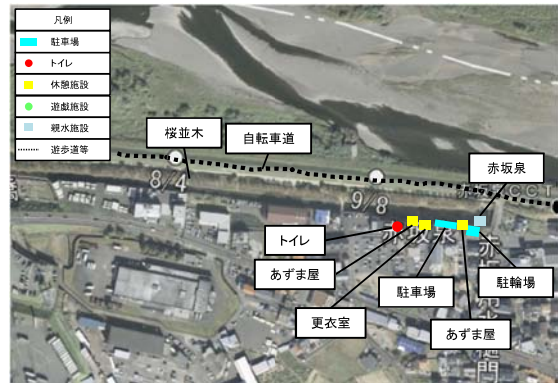
河川名	重信川
河口からの距離	8.2~8.8k
面積(単位:m <sup>2</sup> )	6,800
管理者	砥部町

## \* 主な利用状況 \*

・堤防は、サイクリング、散歩、ジョギングなどに利用されています。  
・泉は、夏季には子供たちの格好の水遊び場となっています。  
・春には桜並木沿いに、多くの人々が散策に訪れます。



## \* 航空写真・施設位置図 \*



## \* 管理の状況 \*

・トイレ、あずま屋、更衣室、駐車場、駐輪場では、定期的な清掃を行っています。  
・堤防上や高水敷上では、草刈や樹木の管理などが定期的に行われています。

## \* トピックス \* ~赤坂泉の歴史と自然~

赤坂泉は、江戸時代(1798年)、長年にわたる水不足を解消するために、地域の農民たちの手によりつくられたものです。東西約400mにもおよぶその形と清らかな水は、約200年たった現在でも大きく変わっていません。

赤坂泉には、水がきれいな環境を好む魚類や貝類を中心に多様な生物が生息しています。水生植物もフサモ、センニンモ等多くの種をみることができます。



いし て がわ しん すい こう えん  
石手川親水公園

所在地: 松山市市坪西町

主なアクセス方法: JR予讃線市坪駅より徒歩10分。中央公園より徒歩5分。

\* 地区の概要 \*

・石手川親水公園では、親水護岸、水際のテラス、飛び石、樹林帯などを整備しています。

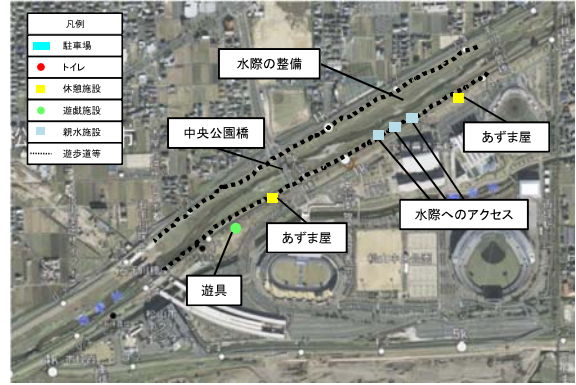
河川名	石手川
重信川合流点からの距離	0.8~1.6k
面積(単位:m <sup>2</sup> )	16,000
管理者	松山市

\* 主な利用状況 \*

・周辺の人や中央公園を訪れた人が、堤防や高水敷を散歩、ジョギングなどに利用しています。



\* 航空写真・施設位置図 \*



\* 管理の状況 \*

・河川沿いに緑化が行われており、これらの樹木の管理、高水敷における芝の管理、河道内のヨシの刈り取りなどが行われています。  
・地域の団体により、毎年3月にゴミ拾いや草抜きなどの清掃活動が行われています。

\* トピックス \* ~石手川における環境対策について~

石手川は、松山の市街地を貫流しています。しかし、生活雑排水の流入による水質悪化やコンクリート護岸により、水辺と触れあえる空間としては、あまり利用されていませんでした。  
このため、小野川における「水質浄化事業」と、親水公園整備を含めた「河道整備事業」をすすめ、「水と緑豊かな自然と触れあえる環境」の創出を行っています。

しげ のぶ かわ か こう ひ がた  
重信川河口干潟

所在地: 松山市西垣生町・松前町

主なアクセス方法: 川口大橋から車ですぐ。

\* 地区の概要 \*

・休憩施設、トイレや駐車場の整備が、特に行われていない地区です。

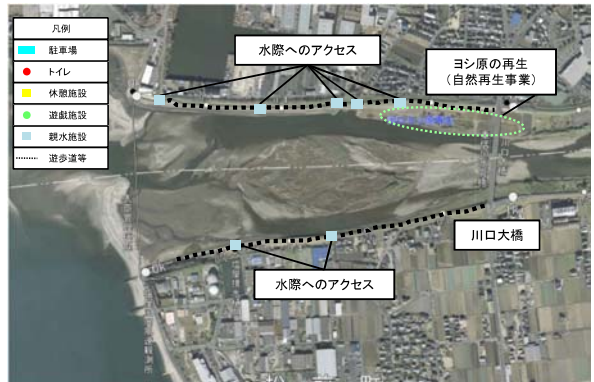
河川名	重信川
河口からの距離	0.0~1.0k
面積(単位:m <sup>2</sup> )	60,000
管理者	国土交通省

\* 主な利用状況 \*

・干潟や水辺は、潮干狩りや水遊びの場として、よく利用されています。  
・干潟周辺は、渡り鳥の中継地にもなっており、多くの鳥が生息していることから、バードウォッチングの場としてもよく利用されています。  
・堤防上や高水敷は、散歩やジョギングの場としても利用されています。



\* 航空写真・施設位置図 \*



\* 管理の状況 \*

・高水敷では、1年に数回の草刈を行っています。  
・毎年2回、地域の方とゴミ拾いや草抜きなどの清掃活動が行われています。  
・ヨシ原の再生箇所では、ヨシの生育や動物の生息状況のモニタリング調査を行っています。

\* トピックス \* ~重信川河口域の自然環境~

重信川河口部は、四国地方でも有数の渡り鳥の飛来地、カモ類の越冬地として知られ、シギ・チドリ類やオオタカ、ミサゴ等の猛禽類もよく見られます。  
岸際や中洲では、ハマエンドウやハマダイコンなど砂丘に特徴的な植物がみられ、干潟には、カニ等の多くの底生生物が生息しています。  
川口大橋周辺の右岸側では、自然再生事業の一環として「ヨシ原」の再生事業が行われました。